



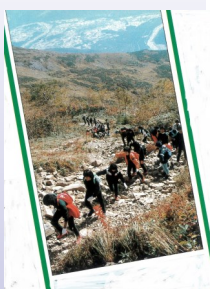
修学旅行今昔

登山、スキーに民泊、海外、震災学習

本校では当初から修学旅行は2年で行っていました。特に最初の頃は、観光よりも体を動かす「野外活動」として実施していました。その方が生徒の達成感が得られやすかったからです。1期生は岡山から鳥取での登山、10期生以降はスキーが中心となり、36期以降は沖縄も行き先に含まれました。今回は修学旅行の「初」を特集してみました。

最初の修学旅行(野外活動)

1期生は昭和52(1977)年10月に岡山県蒜山、鳥取県の鳥取砂丘、大山で実施しました。その後も登山が続きました。写真は7期生が唐松岳・八方尾根登山を行ったときの写真です。



初めてのスキー



初めてのスキーは昭和55(1980)年、志賀高原蓮池スキー場で実施したのが初めてで、昭和61(1986)年の10期生志賀高原発啼・ブナ平以降平成11(1999)年23期生まで、信州でのスキー活動が続

きました。写真は18期生です。

初めての航空機利用

長年信州でのスキー修学旅行を実施していた本校で、初めて飛行機を使ったのが、平成12(2000)年、24期生でした。北海道苗場でのスキーと東京観光でした。

冬からの脱却 観光と体験

10期生から連綿と続いたスキー修学旅行ですが、平成13(2001)年、6月にラフティングなどの体験を取

り入れた北海道ルスツでの修学旅行を実施、久々に冬からの脱却を図りました。

初のメンソール 沖縄

平成20(2008)年、36期生が初めて沖縄にわたりました。民泊、マリンリゾート体験、美ら海水族館などの観光と、これまでになかった取組みが行われました。



初の(唯一の?)海外修学旅行

泉鳥取で初めての海外修学旅行は、令和元(2019)年の43期生です。ベトナムのダナンでの学校交流を中心に、ホーチミン、ハノイ等をめぐりました。

断腸の中止 44期

令和2(2020)年は前年度と同じくベトナムに修学旅行を行う予定でしたが、新型コロナウイルスのまん延で行き先を沖縄に変更したものの、結局実施中止を余儀なくされました。

何としてもやるぞ! 45期

令和3(2021)年の45期は、コロナによる延期や行き先変更が相次ぎましたが、何としても修学旅行を実施するべく、行き先を北海道から岐阜県に変更してスキー修学旅行を実施しました。